

第2期登別市まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果検証について

1 効果検証について

第2期登別市まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「第2期総合戦略」という。）では、5つの基本目標を定め、それぞれに数値目標を設定するとともに、各基本目標の具体施策に重要業績評価指標（以下「K P I」という。）を設定し、毎年度、施策の効果を検証することとしています。

第2期総合戦略の対象期間は、令和2年度から令和7年度までの5年間としており、数値目標及びK P Iは、最終年度である令和7年度に達成することを目標としています。

2 評価基準について

令和5年度の効果検証における評価基準は次のとおりとしています。

（1）達成

実績値が数値目標（令和7年度）を上回っているもの。

（2）進展

実績値が数値目標（令和7年度）を下回っているが、基準値を上回っているもの。

基準値がない場合は、実績値が前年度実績値を上回っているもの。

（3）継続

実績値が基準値と同程度のもの。

基準値がない場合は、実績値が前年度実績値と同程度のもの。

（4）遅延

実績値が基準値を大きく下回っているもの。

基準値がない場合は、実績値が前年度実績値を大きく下回っているもの。

※ 実績値が算出できないものは「－」としています。

3 令和5年度終了時点の評価について

（1）基本目標ごとの数値目標の評価

基本目標は主にまちづくり意識調査の結果をもって効果を検証することとしておりますが、令和5年度は調査を実施していないため、5つの基本目標のうち、実績から算出することができる基本目標5のみを評価し、「遅延」としています。

（2）K P Iの評価

現時点で評価が可能であるK P Iについては18項目中6項目が「達成」、5項目が「進展」、7項目が「遅延」となっています。

※ 具体的な実績値及び評価については、別紙指標管理表のとおりです。